

瀬戸中だより 10月

2学期新たな目標設定を!

令和5年10月12日
発行 瀬戸中学校
校長 近藤 太

酷暑に豪雨と、今年は自然の激しさを感じた夏でしたが、駆け足で季節が通り過ぎ、10月を迎える頃には、穏やかな日差しを感じるようになりました。

つい先日、1学期の終業式を終えたばかりですが、鳴門市は2学期制のため10月10日から再スタートとなりました。始業式では「新たな目標設定をする」「変化を恐れずチャレンジする」「日本や世界で起きている出来事に関心をもつ」というお話をしました。4月からこれまでの自分を振り返りながらも、新たな目標を設定し、具体的に何を実践するのか、また、昨年通りではなく、新たな工夫とチャレンジをすることこそ成長への力となると考えます。ここから半年後の成長した自分の姿を思い描き、引き続き意欲的な学校生活を送ってほしいと思います。保護者のみなさまにおかれましても、応援のほど、よろしくお願いいたします。

瀬戸中文化祭開催 「瀬戸中の新時代へ～create the future(未来を創造せよ)～」

今年度の瀬戸中文化祭は、9月22日(金)「瀬戸中の新時代へ」～create the future(未来を創造せよ)～をテーマに文化祭が開催されました。午前中は生徒会のオープニングから音楽部、人権劇、英語弁論、非行防止弁論、1年生・2年生・3年生の学年発表、有志の部が行われました。また、午後からは模擬店がありました。それぞれの模擬店が工夫を凝らし、誰もが楽しめる模擬店となり、みんな笑顔があふれていました。生徒会を中心に全校生徒がそれぞれの責任を果たし、限られた時間の中で内容の濃い活動ができました。一人ひとりが輝いた素晴らしい文化祭となりました。より良いものを創り出そうとみんなで力を合わせた経験は、これからの学校生活にも、きっと生きてくるはずです。また、保護者の皆さまもたくさんご参加いただき、本当にありがとうございました。



人権劇

弁論発表

音楽部演奏



1年学年発表

2年学年発表

3年学年発表



有志の部



模擬店の様子

～文化祭を終えて(生徒の感想より)～

○私はおばけ屋敷の担当だったのですが、内側でドツタンバツタンいってて大丈夫かな～？って心配していました。でも「キヤー！！」という声も聞こえてきたので「うまくいったな！」と思いました。(2年)

○模擬店の部でボードゲームのババ抜きをやりました。みんな強かったけれどもすごく楽しかったです。それからお化け屋敷に行ったら、真っ暗で面白かったです。(2年)

○人権劇も終わったら友達や先生に「めっちゃ良かった！」と言われてとても嬉しかったし楽しかったです。心に残ったのはセトパチとお化け屋敷です。セトパチは先生や3年生が演奏して、とても上手だなと思ったし、最後にほぼ全員が応援みたいになったのが楽しかったです。なんか、すげ～すごかったし最高な文化祭でした！！(1年)

○私が思い出に残ったシーンは最後の映像と片付けです！映像はステージ裏で出番を待つ人たちがリハーサルの様子が流されていました。こういうシーンがあったんだと終わった後でも、もう一度ステージに立っている気分になりました。片付けは最初は今日中は絶対に無理だと思っていましたが、みんなで頑張って終わらせることができ、何か開放感があったし、他の人たちが頑張る姿が見えて良かったです。(1年生)

○最後の文化祭ということもあり、準備はどこも気合が入っていて3年間で一番素晴らしい文化祭になったと思います。私たちの学年はフレンドリーで学年関係なく仲が良いので、みんなで楽しんでくれたように見えました。1, 2年生の劇に正直あせるところもありましたが、3年生の劇も笑ってくれたので、みんなが認めてくれたと思います。(3年)

鳴門市中学校英語弁論大会開催される！



9月15日(金)鳴門市中学校英語弁論大会が鳴門市第二中学校にて開催されました。本校からは松岡美結さん(3年)と竝川美咲さん(2年)が出場しました。二人とも英語科の先生やALTのサポートを受けながらも意欲的に練習を積み重ね松岡さんは「The Story of my Name」、竝川さんは「The Ocean is My Teacher」をテーマに、実体験に基づいた内容を表現力豊かに英語で伝えることができました。

第3回KOBA☆トレ開催！！



10月5日(木)に、木場克己さんによるナルトレタビを履いての第3回KOBA☆トレが行われました。3回目は、特製のマットを使い「体の軸を意識した動き」を体感しました。柔らかい足場でまっすぐ歩いたり、膝で歩いたり、サイドジャンプで移動したりと、いろいろな動きに挑戦しました。競走形式でのトレーニングでは、木場トレーナーから「今までで1番かも……」と驚くほどのスピードでした。生徒自身も手応えを感じ、「継続してトレーニングしてみたい」と話していました。今回も生徒たちは、楽しみながらトレーニングすることができました。

AIドリルを活用した授業開始！



現在、本校では学力向上の一環としてAIドリル(Qubena)を活用した授業を行っています。写真は、鳴門市教委から天満先生にお越しいただき、AIドリルの活用方法の説明や実際に授業を実施していただいた場面です。

Qubenaは、生徒一人ひとりの学習中の計算過程や解答をAIが分析することで、つまずきの原因となっているポイントを特定し、その生徒が解くべき問題へと自動的に誘導します。具体的には、生徒によって間違え方はそれぞれであり、解決方法もそれぞれ違いがあります。その間違いの原因をAI(人工知能)が解析し、搭載している数万問から一人ひとりに「個別最適化された問題」を出題します。たとえ過去の単元や前の学年の分野につまずきポイントがあったとしても、AIがそれに気づき、その問題へ導いてくれます。忘れたところに再び問題を出題してくれるのです。

みなさん自身が、自分の学力としっかりと向き合い、課題解決のために様々なレベルに応じた学習を積み重ねることで、自立型の学習者に成長できます。チャレンジしましょう！

小中高連携外国語研究授業実施！



10月5日(木)に1年A組において「小中高連携外国語研究授業(英語)」を行いました。明神小学校や鳴門市教育委員会など、たくさんの先生方が参観されるなか、生徒たちはタブレットを活用し、思考ツールを活用したワークシートにイメージした言葉を英語で書き込みグループで交流しました。その際、新しい発見や問題が解けたうれしさ等を実感することができました。

第52回北灘まつり芸能祭に音楽部が出演！



9月16日(土)に実に4年ぶりの開催となった「北灘まつり芸能祭(会場：北灘公民館)」に音楽部が参加させていただきました。生徒たちは、日頃の練習の成果を発揮することができ、みんなを笑顔にすることができました。また、地域の方々との交流を通して、より地元を知ることができ、たいへん有意義な時間となりました。ありがとうございました。